

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:CTNT870B-M02626-35

製品名:全アルカリ度試薬 TNTPlus サンプルバイアル

作成日 2009 年 12 月 15 日

改訂日 2024 年 3 月 27 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 全アルカリ度試薬 TNTPlus サンプルバイアル
カタログ No : TNT870B
品目コード : —
供給者の会社名称, 住所及び電話番号
東亜ディーケーケー株式会社
東京都新宿区高田馬場 1-29-10
担当部門 : 生産部 HACH 技術課
04-2957-6152
FAX 番号 : 04-2957-9906
推奨用途 : HACH 社計器への使用に限る
使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

GHS 分類に該当するデータは得られていない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

化学名又は一般名
ブロモクレゾール
グリーンナトリウム

含有量
1.0-5.0%

化学式又は構造式
 $C_{21}H_{13}Br_4NaO_5S$

官報公示整理番号

化審法 —

安衛法 —

CAS No. 62625-32-5

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移すこと。
皮膚に付着した場合 : 皮膚を水と石鹸で洗うこと。
眼に入った場合 : 上まぶたと下まぶたを持ち上げ、多量の水で 15 分間以上良く洗うこと。医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合 : 水で口をすすいだ後、大量の水を飲ませること。
急性症状及び遅発性症状 : データなし
の最も重要な徴候症状
医師に対する特別な注意 : 症状に応じて治療すること。
事項

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤 : データなし
火災時の特有の危険有害性 : 一酸化炭素、二酸化炭素

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:CTNT870B-M02626-35

製品名:全アルカリ度試薬 TNTPlus サンプルバイアル

消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。個人用保護具を使用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 : 適切な換気を行うこと。
 環境に対する注意事項 : データなし
 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 安全に対処できるならば漏えいを止めること。工具を用いて漏出物を適切な容器に集めること。
 二次災害の防止策 : 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。
 技術的対策 : データなし
 安全取扱注意事項 : データなし
 接触回避 : データなし
 保管 : 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所で保管すること。
 安全な保管条件 : データなし
 安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 : OSHA PEL ; データなし
 ACGIH TLV ; データなし
 設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備
 保護具
 呼吸用保護具 : 適切な換気
 手の保護具 : 保護手袋、耐化学薬品手袋（ブチルゴム製手袋、ニトリルゴム製手袋）
 眼、顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡、保護面
 皮膚及び身体への保護具 : 適切な保護衣
 一般的な衛生上の : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。
 注意事項
 環境ばく露対策 : 下水、地面及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体（粉末）
 色 : 薄緑色
 臭い : 無臭
 分子量 : 該当せず
 融点／凝固点 : データなし
 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし
 可燃性 : データなし
 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 : データなし
 引火点 : 該当せず
 自然発火温度 : データなし
 分解温度 : データなし
 pH : データなし
 動粘性率 : 該当せず
 溶解度 : 水：完全に溶解する (>10000mg/L, 25℃; 77°F)

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:CTNT870B-M02626-35

製品名:全アルカリ度試薬 TNTPlus サンプルバイアル

n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: 該当せず
密度及び／又は相対密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 該当せず
化学的安定性	: 適切な条件下にて安定である。
危険有害反応可能性	: 通常使用下において特になし。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: 強酸化剤、強酸、強塩基
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性	: データなし
皮膚腐食性／ 刺激性	: データなし
眼に対する重篤な 損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性	: データなし
又は皮膚感作性	
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: 本製品はACGIH、IARC、NTP、OSHAの発がん性物質リストに記載された成分を含まない。
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	: データなし
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 残余廃棄物	: 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器・包装	: 容器は再利用しないこと。

14. 輸送上の注意

国内規制	
陸上規制情報	: 該当せず
海上規制情報	: 該当せず
航空規制情報	: 該当せず
国連番号	: 該当せず

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:CTNT870B-M02626-35

製品名:全アルカリ度試薬 TNTPlus サンプルバイアル

品名（国連輸送名） : 該当せず
 国連分類 : 該当せず
 容器等級 : 該当せず
 緊急時応急措置指針番号 : 該当せず
 輸送の特定の安全対策 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、
 及び条約 : 落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に
 行なう。

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name : Not Currently Regulated
 Hazard Class : Not Applicable
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : Not Applicable
 Packing Group : Not Applicable

航空規制情報

Proper Shipping Name : Not Currently Regulated
 Hazard Class : Not Applicable
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : Not Applicable
 Packing Group : Not Applicable

海上規制情報

Proper Shipping Name : Not Currently Regulated
 Hazard Class : Not Applicable
 Subsidiary Risk : Not Applicable
 ID Number : Not Applicable
 Packing Group : Not Applicable

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり
 分類される。国連分類：クラス9（その他の危険物質）、国連番号：3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 該当せず
 (P R T R)
 労働安全衛生法 : 該当せず
 毒物及び劇物取締法 : 該当せず

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company SDS No. M02626 (Sample Vial TNT870R)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC+ 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z 7252-2019 および Z 7253-2019

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類はJIS Z 7252に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。